

NPO 法人神戸日独協会「ドイツ語特別講座」(公開講座)

## ドイツ語をより身近に、より深く

関西で64年の最も長い伝統を持ち、グローバル時代に対応した多彩なクラスを提供している「神戸日独協会ドイツ語講座」は新年度の開講を機に、ドイツ語教育に係る協会理事によって、ドイツ語に対する関心・興味・理解を改めて深めていただける特別講座を開講します。通常の授業とは異なる観点、情報化時代に即した授業方法により、担当者の専門分野からドイツ語に関する又はドイツ語によるトピックを取り上げることによって、通常の講座では提供できない講座を開催します。公開講座ですので、非会員の方もご参加ください。

月 日	講義テーマ	担当講師	授業形式	定員
第1回 4月17日	ドイツ語自学自習のためのスキルアップ講座(1)	Stefan Trummer-Fukada 神戸大学元教授 専門 言語教育	ZOOM	30名
講義内容	多くの教室が中止となったコロナ禍の中で、パソコンに向かって一人で学習する方が増えているようです。こうした方がより効率的に自学自習できるような能力を身に付けることを目標とする授業です。文脈を把握するための文法及び語彙の学習、そして動画なども学習に使えるようになることを目標とするリスニングの訓練に力を入れます。初心者の方から、既習者で学習がうまく進んでいない方にお勧めの講座です。			
第2回 4月24日	ドイツ語自学自習のためのスキルアップ講座(2)	Stefan Trummer-Fukada 神戸大学元教授 専門 言語教育	ZOOM	30名
講義内容	前回授業の継続。			
第3回 5月8日	ドイツ語自学自習のためのスキルアップ講座(3)	Stefan Trummer-Fukada 神戸大学元教授 専門 言語教育	ZOOM	30名
講義内容	前回授業の継続			
第4回 5月15日	ドイツ語の謎を解き明かそう(1)	柘田 義一 神戸大学名誉教授 専門：ドイツ語学(史的統語論)	ZOOM 対面授業	30名
講義内容	ドイツ語には英語と異なる表現が多く見られます。完了形で助動詞 haben と sein を使い分けるのはなぜ? 「春が来た」を ”Der Frühling ist gekommen.”と言わずに”Der Frühling ist da.”(春がそこにある)と言うのはなぜ? 目的語として4格、3格、前置詞格が使用されるのはなぜ? 等々。これらの謎はいわゆる「文法」でも辞書でも解決できません。この講座ではドイツ語でのいろいろな謎を、大学等で教授される「文法」とは異なる観点から解き明かしていきます。このような「なぜ」を通して「ドイツ人はどのように物事をとらえて、どのように言葉で表現をするのか」について探ってみませんか。 1回目は、「ドイツ語での格の謎」			

第5回 5月22日	ドイツ語の謎を解き明かそう(2)	栢田 義一 神戸大学名誉教授 専門：ドイツ語学(史的統語論)	ZOOM 併用 対面授業	30名
講義内容	2回目は、「ドイツ語の動詞にまつわる謎」			
第6回 5月29日	ナチ時代を生きた2人の女性 ～ランデスクンデから考える(1)	杉谷 眞佐子 関西大学名誉教授 専門：ドイツ語教育とランデスクンデ	ZOOM	30名
講義内容	ドイツの外国語教育には「ランデスクンデ」の領域があり、社会・文化・歴史の重要な諸事項も学習対象とされています。「外国語としてのドイツ語」では現代ドイツをより深く理解するために、ナチ時代の題材が選ばれることは少なくありません。今回は同時代を対照的に生きた二人の女性、ゾフィー・ショルとトラウデル・ユングを取り上げ、そこから第二次大戦をみる戦後社会の変遷についても考えてみたいと思います。1回目は、主にゾフィー・ショルとその仲間たちを取り上げる予定です。			
第7回 6月5日	ナチ時代を生きた2人の女性 ～ランデスクンデから考える(2)	杉谷 眞佐子 関西大学名誉教授 専門：ドイツ語教育とランデスクンデ	ZOOM	30名
講義内容	2回目は、ヒトラー最後の秘書として有名なトラウデル・ユングを取り上げ、積極的な賛同者ではないが、結果としてヒトラー体制を支持した「同調者」(Mitläufer)について考えます。そして戦後ドイツ社会でみられる戦争中の抵抗運動に対する評価の変化を取り上げる予定です。			
第8回 6月12日	ドイツ語発音のコツ ～ドイツ語の母音・子音・リズムに親しもう(1)	林 良子 神戸大学大学院教授 専門：ドイツ語学・音声学	ZOOM	30名
講義内容	ドイツ語の発音が得意な方も苦手な方も、ドイツ語の音声は日本語とそもそもどんなふうが違うのかについて、考えてみませんか。人間はそもそもどのように声を出しているのか、ドイツ語の母音や子音は日本語や英語とどんな違いがあるのかについて、映像資料や発音練習用のソフトを使用して、ドイツ語の母音や子音の成り立ちについて解説します。参加者の皆さんにも練習を行っていただく予定です。			
第9回 6月19日	ドイツ語発音のコツ ～ドイツ語の母音・子音・リズムに親しもう(2)	林 良子 神戸大学大学院教授 専門：ドイツ語学・音声学	ZOOM	30名
講義内容	第2回目は、ドイツ語の母音や子音といった個々の音だけではなく、文になったときにどのようなリズムを作っていくのかを中心に解説、練習を行います。短いテキストや、詩の朗読にもチャレンジしていきます。			

(より詳しい講義内容・講師紹介は、神戸日独協会会報4月号に掲載していますので、協会ホームページをご覧ください)

**開講日時：** 4～6月の土曜日10：30～12：00 **授業形式：** ZOOMによるオンライン授業。一部協会会議室での対面授業を併用。

**受講料：** 1回 1000円(非会員1500円) 全9回参加割引 7000円(非会員10500円)(すべて税込)

**お申込：** 神戸日独協会事務局へ電話(078-230-8150)またはメール(info@jdg-kobe.org)にて、希望講義テーマを4月15日までお申込み下さい。

各担当講師の講義は連続授業ですので2～3回単位でお申込みください。申込後、入金を確認し次第、アクセスのリンクをお送りします。

各回の講義に余裕がある場合には受け付けますが、それぞれ2日前の木曜日まで事務局へお問い合わせください。